

# 平和の約束 2023

## 音楽文化を通して 平和の尊さを考える



「月桃」を含む3曲を歌う海勢頭豊さん

西原町は去る沖縄戦の激戦地となり、住民の約半数におよぶ尊い生命と多くの財産、貴重な文化遺産や自然を喪失したことから、町民の反戦平和を希求する心はとりわけ強いものがあります。しかし戦後78年が過ぎ、戦争の歴史的教訓は戦争体験者の減少、戦後世代の増加と相まって沖縄戦の悲惨さが風化しようとしています。

本町では6月を「平和月間」として設定し、平和事業の一環として「平和の約束2023」を6月23日の慰霊の日にさわぶじ未来ホールで開催しました。



司会の津波信一さん  
叔母は白梅学徒隊の故中山きくさんであり、反戦平和について語る

このイベントでは音楽文化を通して平和の尊さを考え、平和の心を醸成するとともに幅広い世代に向けて平和意識の高揚に努めることを目的としています。



「あなたに」「ふるさと」など3曲を歌う西原中学校合唱部

# 『平和の約束』メッセージ

「ぼく」は何も知らない でも「おじい」は知っている  
焼けはてた悲惨な光景を  
「わたし」は何も知らない でも「おばあ」は知っている  
ひもじくおびえた不安な日々を  
サトウキビがやさしく揺れ 人々は田畑で歌いあい  
さざめきあい 子どもたちは笑い声をたてて駆けていく  
そんな穏やかな「西原」の里でも  
突然やってきた「戦争」という大きな魔物  
その魔物は村の半分の尊い命を奪った  
そして 家族も心もバラバラに引き裂いた  
考えるだけでも恐ろしい・・・  
そんなこと考えられない・・・  
今 ぼくたち わたしたちができること  
それは  
「戦争」は嫌だといえる勇気を持つこと  
「戦争」のこわさを伝えていく勇気を持つこと  
「平和」を願うやさしい勇気を持つこと  
さあ 約束しよう  
「平和」である今日に感謝し毎日を大切に生きていくことを  
さあ 約束しよう  
家族や友達を大切に思い 平和な未来のために協力しあうことを  
さあ みんなで約束しよう  
「西原」から 恒久平和の願いと未来への希望を届けることを

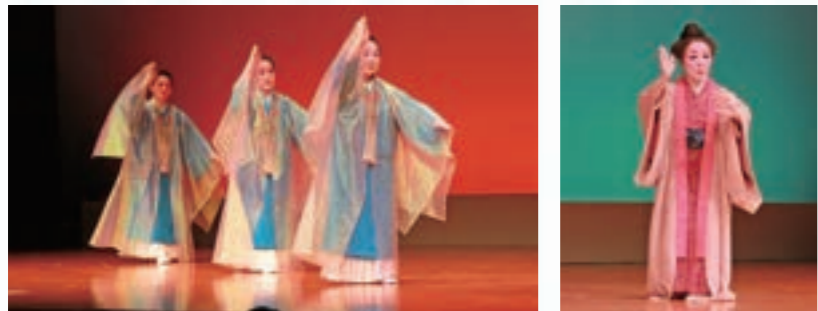


提供 玉那覇隆子さん

平和の約束メッセージを読み上げる西原町子ども会育成連絡協議会



読みあいネットワーク喜楽星7による絵本『白梅学徒隊きくさんの沖縄戦』の朗読



平和の願いを込めた創作舞踊「寂静」(作詞作曲 勝連繁雄)を披露する重要無形文化財琉球舞踊保持者の山田多津子さん(右)と無憂華の会(左)



きいやま商店 八重山出身の兄弟と従兄弟バンド「戦争・マリアで両親と兄弟を亡くした、おばあのお話を幼い頃から聞いてた」と話し、平和の思いを込め歌う

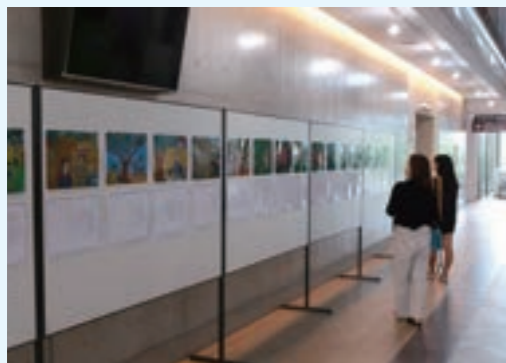
「平和の約束」2023の動画はこちらからご覧いただけます。



## 平和資料展

戦争の悲惨さ、平和の尊さを次世代へ伝えるために、平和事業として資料展やパネル展を実施しました。

海の沖縄戦  
「今なお海底に眠る 沖縄戦の犠牲者たち」  
(戦時遭難船舶について)



戦時下の1944年(昭和19)、日本政府から沖縄県に対して老幼婦女子・学童を疎開させる命令が出されました。しかし、制海権を失った海ではいくつもの民間船舶が米軍の攻撃を受け、多くの県民が海で犠牲になりました。  
地上戦に目を向けられがちな沖縄戦ですが、海上でも熾烈な戦いが繰り広げられたこと、多くの犠牲があったことに焦点をあて、「沖縄関係戦時遭難船舶」について資料を役場内の町民ギャラリーで展示しました。  
展示期間 6/7～6/30

## 中央公民館企画

戦時中の生活と平和を願う書展



戦争中の人々の暮らしに目を向け、西原町から出土した生活用品を西原町中央公民館で展示しました。また、戦争の悲惨さを訴え、平和を願う短歌も展示しました。  
※遺骨収集活動を続けている、高江洲善清さんの協力で資料を展示しました。展示期間 6/19～6/30

## 町立図書館企画

平和資料展



恒久平和を訴えるため建立した『平和のモニュメント』の紹介や戦争・平和にまつわる本を展示しました。  
展示期間 6/16～6/30

激戦地だった西原 首里を守る防衛ライン

9月3日まで西原町立図書館で展示中です。詳しくは9ページをご覧ください。